

茅野市民館 **よりあい劇場** 事業提案 発表 募集要項

まずは
こちら!

発表のエントリー

募集：平成29(2017)年**2月1日(水)～3月15日(水)**
期間 ※郵送の場合、当日消印有効
対象：どなたでも(個人・グループ不問) エントリー料：無料
申込方法：エントリーシートに必要事項をご記入いただき、
茅野市民館事務室までお持ちいただくか、郵送、Fax、
E-mailにてお申込みください。

※エントリーシートは茅野市民館ホームページ <http://www.chinoshiminkan.jp/>
よりダウンロードしていただくか、事務室で入手できます。

発表「よりあい劇場」

開催日：平成29(2017)年**4月22日(土)**
会場：茅野市民館 マルチホール
発表方法：画像(写真、イラストなど)をスライド上映しながら、
1個人・グループに3分間で事業提案を発表していただきます。
※発表内容はエントリー後に作成・提出していただきます。
※当日発表できない場合は、提出いただいた画像・文章を代理で発表します。
※発表された内容・アイデアは、平成30(2018)年度茅野市民館/
茅野市美術館の事業検討に生かします。

お問合せ
ご応募先

茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造 〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号
Tel 0266-82-8222 Fax 0266-82-8223 E-mail ask@chinoshiminkan.jp (JR茅野駅直結)
開館時間：午前9時～午後10時 休館日：毎週火曜日(火曜日が祝日の場合その直後の休日でない日) 詳細はこちらをご覧ください <http://www.chinoshiminkan.jp/>

市民館ってどんな場所?

劇場・音楽ホール、美術館、図書室、多様な用途のあるスペース、レストランなどを合わせ持つ、文化複合施設、茅野市民館。
茅野駅直結の立地で、通行や待ち合わせなど、さまざまな人が行き交い、集うコミュニティスペースでもあります。
「市民一人ひとりが主人公になれる場」という理念のもと、文化・芸術をととして地域の糧になることを実施する役割を持っています。



地域に暮らすあらゆる人たちの遊び場です

理念「市民一人ひとりが主人公になれる場」

The place where every community member takes a leading role.
人が行き交い、集い、楽しむコミュニティスペースです。



劇場ならではの体験ができる場所です

劇場の楽しさを地域に広げ、
体験を通していろいろな人が個性を受け取り合い、
新たなものを生み出す創造の館です。



アートと出会い、ふれあう場所です

茅野市美術館は郷土ゆかりの作家の
作品約1,000点を収集、展示。
市民サポーターによる対話鑑賞などを通して、
アートを身近に届けることに取り組んでいます。



未知の表現、本物の芸術に出会う場所です

劇場・音楽ホールでは、国内外からの
パフォーミングアーツ(実演芸術)を
身近で体験できる鑑賞事業を行なっています。



文化体験を通して心を育む場所です

未来をつくることもたちへ向けた取り組みや、
地域に暮らすみなさんに扉を開く体験事業を
行なっています。



街を生き生き楽しみ発信する場所です

芸術から産業にいたるまで、
地域に暮らす人たちとともに考え、
駅前市街地から発信する取り組みを行なっています。

エントリー
大募集!

2017年**2/1(水)**
～**3/15(水)**

いろんなハッピーを見つけよう!

“わたしも、まわりも、まだ見ぬだれかもハッピーになる”
そんな活動やこれから実現してみたいアイデアを、
「よりあい劇場」で事業提案として発表してみませんか?



事業提案 発表

2017 → 2018

興味のあること、好きなこと、街のいいところ、市民館や美術館で楽しみたいこと。
顔を合わせて輪になって、あなたの“いいね!”を伝えよう! みんなの“いいね!”を集めよう!

茅野市民館
よりあい
事業提案 発表
劇場
2017→2018

茅野市民館では毎年、事業提案を募集しています

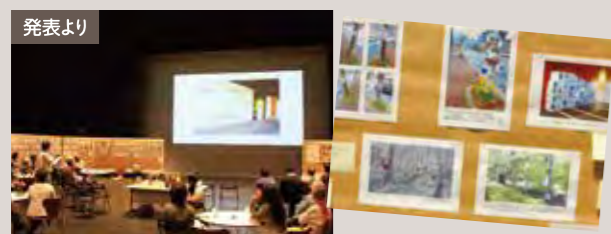
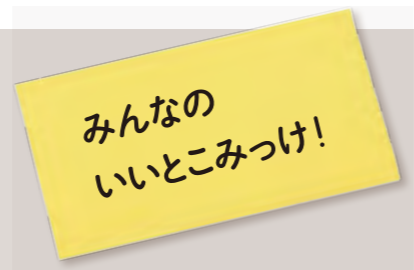
暮らしのなかで「こんな素敵なことがある」「これは大事にしたい」といった、いろいろな人の思いや、さまざまな表現への興味を知り、〈いま、ここ〉から〈これから〉につなぐ〈種〉を見つけるため、茅野市民館では毎年、事業提案を募集しています。そんな、文化の種を見つける事業提案のプレゼンテーション「茅野市民館よりあい劇場」。活動・アイデアを事業提案として発表するみなさんのエントリーを募集します。



前回のよりあい劇場の様子

前回のレポート よりあい劇場 2016→2017 (昨年度開催)

2016年2～3月にエントリーを募集し、34の個人・グループのみなさんから52件のアイデアが寄せられました。5月、マルチホールにしつらえた「よりあい劇場」にて、エントリーしたみなさんが提案や活動について、スクリーンに映し出された9枚のイメージ画像とともに発表。会場には70名以上が集まり、発表内容のいいところを見つける「いいね!」のコメントを寄せ、言葉を交わしました。



並木道のアート展：ギャラリーバードハウス

市役所前の通りに、小鳥の巣箱を展示箱＝ギャラリーハウスにして取り付けて、アート展をしたいなと思います。老若男女が楽しめ、散策者、鑑賞者の観客に、見慣れた街を新鮮にとらえなおし、誰にでも自由に開かれたアートや美術館の存在を認識してもらいたいと思っています。

ここがいいね! ・歩いて楽しいまちになると楽しいですね。
・ギャラリーが街に飛び出し、アートに触れる機会の少ない人たちにも目にとまることになる! → 茅野市民館の事業に盛り込まれました!



なぜこぜの社会 3つのつながりのある提案

いろいろな個性を持った人が、なぜこぜに存在して、つながる、心地いい社会。誰かのため、自分のために手をつなぐ。そこに居合わせた人が、過ごす時間やものをつくりあげる過程の中で、互いの個性を感じながらつながっていく。やがて芽吹き、花を咲かせられると思います。

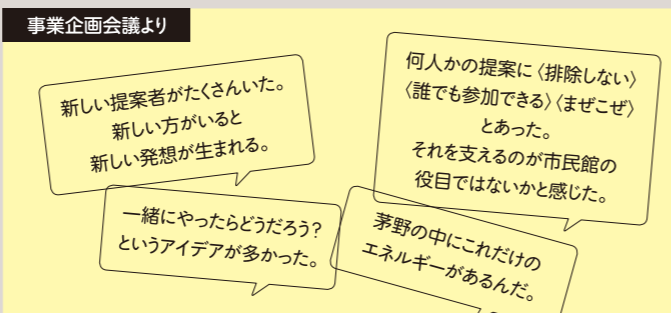
ここがいいね! ・誰も排除しないという考え方に賛同。いいね!
・印象的な企画紹介でした。これから私たちが目指す幸せな社会につながる活動になりますように。 → 茅野市民館の事業に盛り込まれました!



高校の書道部を集めて、書道パフォーマンスの大会を開催したい!

最近、高校の書道部が大きな紙に筆と墨で書きつけるパフォーマンスをしています。音楽やダンスをやったり、子どもたちが自分たちの思いをいっぱい発信して、観る者を感動させてくれる。でも、きちんと演じて見られる場所がないので、マルチホールこそふさわしいのではないのでしょうか!

ここがいいね! ・若者集まれ!
・市民館の使い方プレゼンとしてサポートして実現できる事業ではないかと検討しました!



事業企画会議とは?
茅野市民館 / 茅野市民館の事業を検討する会議。市民、指定管理者、コアダバイザー (専門家)、オブザーバー (株式会社地域文化創造取締役やNPO法人サポート事務局など) で構成。地域の未来を視野に、公共文化施設が担う役割をもとに、6回ほどの会合で意義・内容・予算を検討し、具体的な事業計画案をつくります。

新しい提案者がたくさんいた。新しい方がいると新しい発想が生まれる。
何人かの提案に〈排除しない〉(誰でも参加できる)〈なぜこぜ〉とあった。それを支えるのが市民館の役目ではないかと感じた。
一緒にやったらどうだろう? というアイデアが多かった。
茅野の中にこれだけのエネルギーがあるんだ。

「よりあい劇場」発表方法

- 9枚のイメージ画像を用意 (イメージ画像＝写真、イラスト、テキストなど)
- 発表時間：1個人・グループ 3分
- イメージ画像を1枚15秒ずつスライド上映
- イメージ画像に合わせて口頭で発表

たとえば→
こんな風に
発表します



事例【このまちはなし】

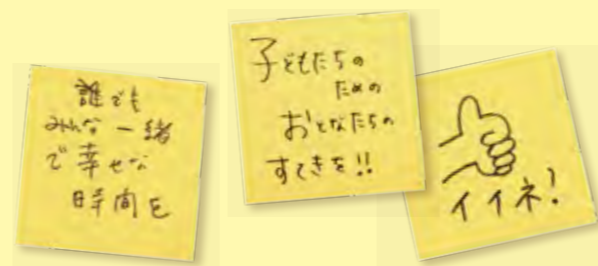
「よりあい劇場」開催日

平成29(2017)年4月22日(土)

開催日に会場に来られない方、人前になるのは苦手という方。スタッフが代理で発表します! お気軽にエントリーを!

「よりあい」劇場に込めた思い

身近な人同士が顔を合わせ、身の回りのお知らせを伝え合ったり、話し合ったり、智恵を出し合う集まりを「寄せ」と呼びます。一方、「劇場」はいろいろな人やものごとが出会い、ともに考えを巡らせ、思いがけない世界を生み出す場所。そのような地域の場所でありたいという思いを込めて、「よりあい劇場」と名付けました。



事業提案の募集・検討・実施の流れをご紹介します!

「ごっこ遊びを一緒に」みんなの活動発表会

2017年3月8日(水) 19:00～ マルチホール
遊び案内人：柏木陽 (NPO法人演劇百貨店代表 / 演劇家)

2016年度の茅野市民館事業「ごっこ遊びを一緒に」では、14年度に募集、15年度に検討した事業提案のアイデアを生かし、地域と劇場のかかわりを広めたり深めたりする活動を行ってきました。その取り組みを楽しく発表します。

今回の事業提案の流れ よりあい劇場 2017→2018

